

企業・団体

西日本電信電話株式会社

事業

広域無線ネットワークを活用した「スマート農業（仮称）」

事業区分 「農林水産業」

実施時期（又は期間）

平成 28 年 8 月から平成 31 年 3 月まで（予定）実証トライアル実施中

概要

農業従事者の高齢化や農業所得の低下が進む中で、広域無線ネットワークを活用した遠隔環境モニタリングや遠隔操作、ビッグデータ解析により、農作業負担や技術継承課題の解決、生産性の向上や収穫の安定を支援する。

【特徴】

- ① 広域無線ネットワーク「LPWA（Low Power Wide Area の略）」によるデータ通信環境
- ② ビニールハウス内の温湿度データ等の遠隔モニタリングと遠隔制御
- ③ 気象データ（予測）等の様々なデータとビニールハウス内環境データによるビッグデータ解析

全体イメージ図



期待できる効果

- ① 遠隔環境モニタリング、遠隔制御による生産性の向上と農作業負担の軽減
- ② 出荷予測精度の向上による収穫の安定化や、ノウハウの見える化による技術継承の容易化
- ③ 地域内での ICT インフラ共同利用による導入コストの低減

担当部署

西日本電信電話株式会社（大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪タワーC 14F）
担当者：ビジネス営業本部 クラウドソリューション部 スマート光タウン推進 PT 山本・富田
Tel: 06-6469-4155 e-mail: smthts-kumamoto@west.ntt.co.jp